

# 講演：『LNG燃料タグ建造までの道のりと その後の実運航について』 (第80回月例会)

## ■講演概要等

地球温暖化防止、環境負荷低減が望まれているなか、2019年2月に竣工し、大阪湾や瀬戸内海において大型船のエスコートや入出港作業に携わっている曳船「いしん」は、石油系燃料と比較して環境性能に優れたLNGを燃料とする船舶で、国土交通省が認証する「内航船省エネルギー格付け制度」において優れた環境性能が評価され、最高評価となる星5つを取得するとともに、公益社団法人日本船舶工学会が主催する「シップ・オブ・ザ・イヤー2019」において「作業船・特殊船舶部門賞」を受賞しました。

講演では、「いしん」へのLNG燃料の補給や運航に係る留意点等について、日本栄船株式会社常務取締役船舶部長 太田 正紀 氏から、「LNG燃料タグ建造までの道のりとその後の実運航について」と題して、大阪湾で唯一稼働しているLNG燃料船「いしん」について講演していただくこととしております。

## ■講師

講師 日本栄船株式会社  
常務取締役船舶部長 太田 正紀（おおた まさのり）氏

## ■開催日時

令和3年3月30日（火）15:00～16:00頃まで

## ■開催場所

神戸市勤労会館 2階 多目的ホール  
神戸市中央区雲井通5丁目1-2 電話 078(232)1881



## ■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）  
電話 078(332)2035

**入場無料（定員40名）**

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止対策といたしましてマスクの御着用をお願いいたします。